

## 競技上の注意

- 1.選手集合時刻 試合開始予定時刻の30分前までか、前試合4回終了時までには当該グラウンドに集合すること。
- 2.打順表の記入と提出 大会本部で配布された打順表は必要事項(全登録メンバー)を記入し、試合開始予定時刻の30分前(第2試合以降は前試合の4回終了時)に、各面審判員へ5通1綴りを提出すること。相手チームの打順表は審判員より受領すること。試合に勝ったチームは、準決勝以降の打順表は、試合終了時に記録員から受領すること。
- 3.攻守順の決定 打順表提出時に審判員による『コイントス』によって行う。『コイン』の表裏の選択は、打順表持参の先着チームにその優先権を与える。
- 4.競技席 組合せ番号の若い方が1塁側となり、ベンチに入り得る者は、申込書に登録された者(引率責任者1名、監督1名、コーチ1名、選手25名、計28名以内)とする。
- 5.フィールドイング 後攻チームより5分間とするが、審判員の指示に従うこと。(登録メンバーのみ)ただし、大会運営上時間を短縮したり、省略したりすることもある。
- 6.競技用具の確認 審判員が試合前に確認する。規格外用具は、試合終了まで役員席で預かる。なお、試合球は日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球とし、主催者が用意をする。  
(男子;内外ゴム製、女子;ナガセケンコー製)
- 7.競技開始 『集合準備』の合図で自己のベンチ前に待機し、『集合』の号令でベンチ前で整列する。『礼』の号令でその場で礼をする。
- 8.競技規則 競技規則は、グラウンドで特に定められた以外は、2022年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールを適用する。(サスペンディッドゲームを適用)
- 9.抗議 審判員の判断に基づく判定に対しては、抗議することは許されない。ただし、ルール適用上の疑義については、監督に限りこれを確認することができる。
- 10.応援 応援は、品位をけがさぬようにし、卑劣なヤジ等は禁止する。また、笛、太鼓、メガホンなどの鳴り物を用いた応援は禁止する。メガホンの使用は監督のみとする。なお、試合中の応援・観覧は、ベンチより外野側としベンチからバックネット寄り禁止する。カメラ・ビデオ等の設置は、大会役員の指示に従うこと。
- 11.延長試合 7回を終了または試合制限時間を経過して同点の場合は、タイブレークを適用する。
- 12.その他 試合開始時刻及び試合グラウンドルールは、状況により変更する場合がある。なお、雨天時の試合の有無については、大会本部より各チーム責任者に連絡する。